

2006 年度

科目名 西洋史概説 A	対象学科・学年 文学部文財 2回生 文学部コミ 2回生 人間人社 2回生	担当者 小林 典子
授業テーマ 西洋史入門 ～ヨーロッパの誕生から現代まで～		
授業の概要と目標 遠くは古代ギリシャ・ローマに源を発し、現代まで悠々とながれるヨーロッパの歴史を、その誕生から現代までを概観します。ヨーロッパの歴史と文化がどのようなものであり、また、わたしたちの生活にどのような意味をもつのか。ヨーロッパ史のもつ、歴史的時間の限りない深さと広大さ、そして豊饒さを実感しえる授業にしたいと思います。授業は建築・彫刻・絵画・都市などの数多くの美術作品や資料を、スライドやビデオなどの教材を用いて紹介しながらおこないます。		
評価方法 出席と授業への参加意欲や小レポート 40% 期末レポート 60%		
テキスト	著者	出版社
参考書 <ビジュアル版>ヨーロッパの出現 山川世界史総合図録 および授業時に資料配布	著者 樺山紘一 成瀬治他監修	出版社 講談社 山川出版社
授業スケジュール・内容 1.開講にあたって：授業プログラムとオリエンテーション ヨーロッパの歴史と文化を概観しよう ～現代からながめるヨーロッパ史～ 2.3.西洋史の対象と方法 ①「西洋」とはなにか—地理的概念と時間的概念 ②「西洋」をどう見るか 4.新しい西洋史：フランス現代「アナール」学派の試み（心性史、文化史、感性の歴史） 5.6.古代地中海世界：ギリシャ世界の遺産 ：ローマ世界の遺産 7.8.9.西ヨーロッパの成立：ケルト文化 ：ゲルマン民族大移動 ：カール（シャルルマーニュ）の帝国 10.11.12.キリスト教とその文化：キリスト教の誕生とヨーロッパ導入 ：中世の農村と修道院 一ロマネスク文化 ：サン・ドニ修道院と修道院長シュジェールーゴシック文化 13.都市と市民 ～都市の空気は自由にする～ 14.中世日常史－『いとも豪華なる時祷書』の世界 15まとめ		